

谷戸沢処分場内で

「国蝶 オオムラサキ」の羽化が始まりました！

東京たま広域資源循環組合（管理者：町田市長石阪丈一）が管理する谷戸沢廃棄物処分場内（東京都日の出町）で、6月15日、国蝶 オオムラサキ（環境省レッドリスト準絶滅危惧種）の羽化が始まりましたのでお知らせいたします。

組合では、埋立終了後の処分場の自然回復の一環として、里山を代表する生き物であるオオムラサキの保全を行っています。今後も、組合は里山的自然環境の保全・創出に努めてまいります。

例年6月に開催しておりましたオオムラサキ見学会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は中止いたしました。ホームページにオオムラサキの様子を掲載していますので、ご覧ください。



羽化したオオムラサキ（6月15日撮影）